

- 情報通信研究機構、台湾 工業技術研究院と包括的研究協力に関する合意覚書に調印
- 平成19年11月20日

独立行政法人情報通信研究機構(理事長:宮原 秀夫。以下「NICT」という。)は、平成19年11月14日、台湾 工業技術研究院*1(理事長:Johnsee Lee。以下「ITRI」という。)において、情報通信研究分野の包括的研究協力に関するITRIとの合意覚書に調印しました。本合意覚書の締結により、NICTが開発したソフトウェア無線技術*2を用いた新世代移動体通信端末の共同研究開発など、情報通信技術に関する研究協力の推進が、より加速されることが期待されています。



＜広報 問い合わせ先＞

総合企画部 広報室
栗原則幸

Tel:042-327-6923

Fax:042-327-7587

＜本件に関する問い合わせ先＞

研究推進部門 国際推進グループ
猪木 誠二、高橋 正人

Tel:042-327-6343

Fax:042-327-5321

<用語解説>

*1 台湾 工業技術研究院

産業技術の展開研究および技術サービスを専門とし、営利を目的としない台湾の研究開発機関。公式名称の英語表記は、Industrial Technology Research Instituteで、ITRIと略称される。

*2 ソフトウェア無線 (SDR: Software-Defined Radio) 技術

周波数帯や変調方式等が異なる様々な無線通信に対して、無線機器のハードウェアの交換あるいは更新によらず、無線機器のソフトウェアの変更によって対応させる技術。ハードウェアを換えることなく様々な仕様や機能の追加、システムの変更が可能となる。

こうした無線技術の利用によって、携帯電話、衛星測位システム、放送、無線LAN等を同一の無線機器で活用することも容易となるうえ、新しい通信システムを社会に導入する際にも、ソフトウェアの更新のみで対応できる利点がある。